

紙から生まれた Taketoriの物語



ペーパーレストラン2015
紙の力・紙を使いこなしたアートの世界展
21人のペーパーアーティストが織りなす平安絵巻



2015年10月25日(日)～11月1日(日) 10:00～17:00 入場無料

主催：一般社団法人日本ペーパークラフト協会、株式会社オフ・クリエイト・クリ8

会場：トッパンフォームズビル1F 〒105-4311 東京都港区東新橋1-7-3

秋山美歩 / アクツユウト / AJN / 石川日向 / 加藤幸吉 / 佐倉圭 / 白倉良晃 / 高橋幸一 / 高橋洋一 / 高橋としえ / 竹中健志郎
智与 / 島尾昌枝 / 永嶋裕子 / 中村耕二 / 中山ゆかり / 梶原恵 / 新島龍彦 / 馬場誠之 / 張江真代 / 百鬼丸 / 松本康平 / 幸印

セミナー：10月27日(火) 15:30～17:00

ワークショップ：10月25日(日) 10:00～12:00 / 13:00～15:00

「かぐや姫の時代に始まるペーパークラフト」(原題)

ペーパークラフト「紙から生まれたかぐや姫を作ろう」

講師 日本紙業 (紙の博物館学芸部長)

紙小学生グループ担任

■セミナー・ワークショップともに日本ペーパークラフト協会ホームページからお申し込みください。(http://www.jpapercraft.com/)

●協力/トッパン・ファームズ株式会社、株式会社朝宇宙、株式会社ティ・ティ・エス、ビクトリックス・ジャパン株式会社、株式会社マッシュ

●協賛/サクラバックス株式会社、ダイナバックス株式会社、株式会社竹尾、富士入ガキ株式会社、株式会社トンボ製菓、日清製ペーパープロダクツ株式会社、グラス株式会社、株式会社文友社、平野紙業株式会社、北越紙州製紙株式会社

©2015 立切紙 Pappyrus 制作

ペーパーレストラン2015

- 紙の力・紙を使いこなしたアートの世界 -

「紙から生まれたTaketoriの物語」

- 実施報告/速報 -

一般社団法人日本ペーパークラフト協会/オフ・クリエイト・クリ8

2015年11月13日

ご挨拶

第二回の「ペーパーレストラン2015」を無事開催することが出来ました。展覧会に出展されたアーティストの皆様、協力会社様、協賛会社様ほか皆様には大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。

この展覧会は昨年に続き紙の文化・コミュニケーションの力を、ペーパーアートを通して広く世の中に訴求する目的で開催しております。今年は、日本における「紙の工芸・ペーパークラフト」の拡がりや平安時代に始まったとの思いから「紙から生まれたTakatoriの物語」をテーマとして開催いたしました。23人21組のアーティストの皆様によりオリジナル作品の制作をお願いし出展頂いた展覧会を中心に、セミナーとワークショップの三構成で実施。展覧会への来場者は1,650名を数え、セミナーには115名、二回のワークショップには39名の児童とその保護者の皆様が参加されました。

今回の反省と成果を踏まえ、今後も同様な活動を進めることによりペーパーアートとペーパークラフトの一層の発展と普及に向け努力する所存です。今後とも、皆様の更なるご指導とご協力をいただければ幸いです。

平成27年12月吉日
一般社団法人日本ペーパークラフト協会
(株) オフクリエイト・クリ8

ペーパーレストラン2015開催実績

展覧会

期日 平成27年10月25日（日）～11月1日（日） 午前10時～午後5時 入場無料

10月24日（土）午後2時から内覧会・午後3時からオープニングパーティー

会場 トッパンフォームズ汐留本社1階ホワイエ

出展作家 秋山美歩/アクツユウト/AJIN/石川日向/加藤幸吉/佐倉圭/白倉良晃/高橋孝一/高橋洋一
/高橋としえ/竹中健志郎/智与/長尾昌枝/永嶋邦子/中村耕二/中山ゆかり/梶原恵・新
島龍彦/馬場誠之/張江真代/百鬼丸/松本康孝/幸印

来場者数 1,650名

セミナー

和紙の歴史と平安時代に始まる紙の工芸・ペーパークラフトについてのセミナー

テーマ 「かぐや姫の時代に始まるペーパークラフト」

講師 紙の博物館学芸部長 辻本直彦氏

期日 10月27日（火） 午後3時30分～午後5時 入場無料（午後3時開場）

会場 トッパンフォームズ汐留本社1階ホール 東京都港区東新橋1-7-3

参加人数 115名

ワークショップ

「ペーパークラフト 紙から生まれたかぐや姫を作ろう」

日時 27年10月25日（日）午前10時～12時・午後1時～3時 計二回

対象 小学生（保護者同伴）

参加人数 午前の部 児童16名／午後の部 児童23名 合計39名

入場者数実績 10月24日～11月1日

	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	1日
10時～12時	設営	81	45	44	52	49	70	17	28
12時～14時	設営	82	82	70	82	49	50	31	33
14時～17時	70	40	119	153	71	108	94	76	83
合計	70	203	245	267	183	206	214	124	144
累計	70	273	518	785	968	1,174	1,388	1,512	1,656
備考	オープニング	ワーク ショップ	セミナー					ハロウィン	

会場風景-1

10月15日付読売新聞朝刊（全国版）に掲載された事もあり新聞記事の切抜きを持った一般のお客様が昨年以上に目立った。近隣のホテルに英文の案内を配布した結果、外人観光客の入場があり、また学生の入場など観客の幅が広がりました。



会場風景-2

作品が「竹取物語」という同じテーマで構成されているが、各々の作品で作家の個性や手法の多様性が表現された結果、観客の驚きと好評価に繋がった。



会場風景-3

大型のポップアップ・ブック「ダンボール昔話 かくや姫」(サクラパックス協賛)は子供たちに限らず驚きと関心を持って観て頂けました。



セミナー

かぐや姫の時代に始まるペーパークラフト

10月27日(火)午後3時30分から午後5時まで、講師に紙の博物館学芸部長 辻本直彦氏を迎えてトッパンフォームズビル1階ホールで実施。入場者は事前申込110名を越える115名となり大変盛況裡に開催されました。

和紙の創られ方の話に始まり、平安時代の和紙の生活や行事への展開を詳しくお話し頂き、質問も多数出され参加者のテーマへの関心の大きさが窺えました。

辻本直彦氏 紙の博物館学芸部長

1973年王子製紙入社。研究開発業務で25年間研究所勤務。2006年から紙の博物館勤務。2009年11月企画展「手漉き和紙の今」では皇后陛下の御行啓を賜りご説明を担当。



ワークショップ

10月25日（日）午前10時から12時、午後1時から3時の二回開催。午前の部16名、午後の部23名の年中から小学5年生までの児童39名が参加。

セッション1では、ナイフの持ち方から始まる鉛筆削りを学び体験しました。

ナイフ指導-ビクトリノックス・ジャパン（株）鉛筆提供（株）トンボ鉛筆提供

セッション2では、自分で削った色鉛筆を使い、白紙のかぐや姫のペーパークラフト用紙に彩色、「はさみ」と「のり」を使って「かぐや姫」を組立てた。

子供たちの創造性に溢れた大変楽しい作品が出来上がり、色鉛筆・はさみ・のりと一緒に持ち帰っていただきました。

ペーパークラフト設計-高橋孝一氏、提供（株）紙宇宙 ・色鉛筆・のり提供-（株）トンボ鉛筆・はさみ提供-プラス（株）



協力・協賛会社

協力

トッパン・フォームズ株式会社/株式会社紙宇宙/株式会社テイ・デイ・エス/ ビクトリノックス・ジャパン株式会社/株式会社マッシュ

協賛

サクラパックス株式会社/ダイナパック株式会社/株式会社竹尾/富山スガキ株式会社/株式会社トンボ鉛筆/日清紡ペーパープロダクツ株式会社/プラス株式会社/株式会社文友社/平和紙業株式会社/北越紀州製紙株式会社



スタッフ

- ・ プロデューサー 一般社団法人日本ペーパークラフト協会 楠田信太郎
株式会社オフクリエイトクリ8 小山英夫
- ・ 企画 トッパン・フォームズ株式会社 滝村美子 川原慶一 白井麗
- ・ ディレクター トッパン・フォームズ株式会社 梶広幸
- ・ デザイン 株式会社テイ・デイ・エス 木村秀樹
- ・ テーマ作品制作 A J I N
- ・ テーマ作品撮影 株式会社マッシュ 池嶋徹郎

